

編集後記

会社に入り29年、時が経つのは早いと痛感するこの頃。魅力度ランキング最下位の茨城県北部に位置する日立市で育ち、現在は東海村にて暮らしています。

海側を見れば東海原子力発電所や研究所（現在の原子力研究開発機構）、山側を見ればJT-60（気付いたのは高校の頃かな？）と知識は無くても小さい頃から何かすごい施設がある環境に自分は住んでいるなど感じていました。

そんな私は建築関係の職人の息子として育ったため、小さい頃から父親に付いて一般家庭からビル現場まで行ったり、現在は農家出の嫁の関係もあり、たまに農作業を手伝っています。言わば個人経営者？の環境でこれまで過ごしてきました。

学校に行っていたのだから集団生活については学んでいたつもりでも、いざ仕事に就くと育った環境の影響なの

か？自分で何とかしなければと言う意識ばかりが先行し、なかなか物事がまとまらないことが多々ありました。ここで思ったのは、本当に自分の父親は職人だから、自分のやりたい様に仕事をしていたのか？違うんですよね、やっぱり次の職人さんに期日までにバトンタッチしなければ物は完成しないのです。やはり何事においてもまとめ上げるには、色々な方の協力の上に成り立つということですね。

オリンピックのメダリスト達も努力しているのは本人かもしれませんが、その周りの方々のサポートがあったからこそそのメダルであると誰しもが言うように、若い研究者の方々も一人で考え込まずに色々な方々に相談し意見を聞き取り入れ、自分が向かうべき目標にたどり着くことを願っております。そのサポートとして少しでもお役に立てれば企業人としてはうれしい限りです。

（高橋光俊）

プラズマ・核融合学会役員

会 長：吉田 善章 副会長：白谷 正治(推薦委員長：学会賞) 森 雅博(推薦委員長：研究助成, 男女共同参画委員長)
常務理事：下妻 隆(総務委員長)
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員長)
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 大野 哲靖 小野 靖
岸本 泰明(研究部会連絡委員長) 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹(企画委員長)
神野 雅文 竹入 康彦 中井 光男
波多野雄治(編集委員長) 長谷川 晃
監 事：利根川 昭, 中村 圭二

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)
エディタ：金子俊郎(東北大), 江尻 晶(東大), 中村祐司(京大), 城崎知至(広島大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)
編集委員：青木 順(阪大), 石野雅彦(量研), 伊藤篤史(核融合研), 伊庭野健造(阪大), 小倉浩一(量研), 荻野明久(静岡大), 尾崎 哲(核融合研), 加藤 進(産総研), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 小菅佑輔(九大), 佐々木徹(長岡技科大), 佐藤雅彦(核融合研), 染谷洋二(量研), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 竹内 希(産総研), 龍野智哉(電通大), 西塚直人(NICT), 藤井恵介(京大), 星野一生(量研), 三重野哲(静岡大理), 三沢達也(佐賀大), 村上朝之(成蹊大), 柳 長門(核融合研), 吉橋幸子(名大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第94巻第3号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2018年(平成30年)3月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。